



連合かながわ機関紙・カレント

# CURRENT

## 2019/6

日本労働組合総連合会  
神奈川県連合会(連合神奈川)  
〒231-0023 横浜市中区山下町24-1  
ワークピア横浜4F  
TEL.045(211)1133 FAX.045(201)8866  
発行責任者: 林 克己

### 第25回参議院議員選挙(比例代表選挙) 連合組織内予定候補者



## 電機連合組織内参議院議員

い し が み

# 石上としお

働く仲間の立場で、約6年間にわたり、国会で質疑・提言を行ってきました。

実績の例

- 2018年の通常国会 質問主意書提出件数: 10件! (第196国会: 参議院議員8位 / 242人中)
- 今国会では令和初の質問主意書提出。件数も1位! (5月22日現在。第198回国会: 参議院議員1位 / 242人中)

## 職場で働く仲間と、みんなの暮らしのために

### 政策2 誰もがイキイキと働ける職場をつくります

内は、石上としお参議院議員が国会の本会議や委員会、質問主意書などで質疑・提言した項目です

高齢雇用継続給付金等の支援の在り方

企業における障がい者支援の環境づくりを促進するため、ジョブコーチや精神・発達障害者しごとサポーター等の養成



長時間労働の是正及びワーク・ライフ・バランス実現の推進に関する法制度の整備等

不妊治療のための休職・休暇制度の法制化を含む、するための方策不妊治療と仕事の両立を支援

石上としお参議院議員は電機産業で働いてきた経験があり、責任世代です。長時間労働による心身や余暇への影響、育児・介護との両立の困難、自己啓発や能力開発ができないことなどへの不安・不満の声を理解し、国政の場に届けることで、働きがいを持って働ける環境づくりに取り組んでいます。

## 全力で聴く。全力で届ける。全力で挑む。

働く者の声を3つの政策「産業」「職場」「暮らし」にこめて、豊かな明日をめざして全力で挑みます。



石上としお

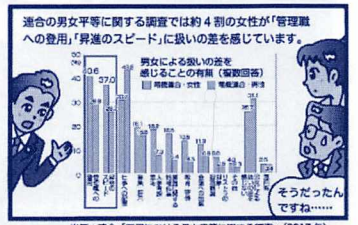
toshio\_ishigami

石上さんの政策に関する情報はこちらから

石上としお.com

検索

石上としおの全力で挑む。働く意欲のある人が誰でも活躍できる社会に



# 俳優から 政治。

子育てしにくい国を  
豊かな国とは言わせない。

1964年8月23日生まれ。乙女座 O型。  
大阪府立高津高校で硬式野球部に所属し甲子園を目指す。  
同志社大学に進み、在学中にプロダクションにスカウトされ歌手、俳優となる。大学卒業後芸能活動を本格化する。  
2014年3月に母が他界し、その12月に結婚、翌年10月に女兒が誕生と家族のあり方が変化し、この国の未来についての想いが膨らんだことで、2016年 政治家を志す。  
2018年10月国民民主党参議院神奈川選挙区総支部長就任。

主な出演作品

- |       |                    |      |                     |
|-------|--------------------|------|---------------------|
| △ テレビ | NHK『マッサン』白井部長      | △ 映画 | 『おしん』               |
|       | TBS『温泉へ行こう』        |      | 『新・極道の妻たち 覚悟しいや』    |
|       | 『ホテルコンシェルジュ』       |      | 『謎解きはディナーのあとで』      |
|       | フジ『結婚できない男』        |      | 『スターマイツ』            |
|       | 『ようこそ我が家へ』『嵐の涙』    |      | 『スターライトムーンライト』      |
|       | テレビ朝日『相棒』『時効警察』    |      | 『真夏の夜の夢』            |
|       | テレビ東京『保身』『サスペンス多数』 |      | インターネット報道番組オフレコ(司会) |
|       | ABC『おはよう朝日』コメンテーター |      | など、数多くのテレビ、映画、舞台に出演 |

国民民主党は夏の参議院選挙にて  
乃木涼介氏を公認内定いたしました。

# 乃木涼介

のぎりょうすけ

## ベーシック インカム の実現

大人から子どもまですべての国民に最低限の生活ができる現金を支給する制度。10数年もすればAI、ロボティクスの進化により現存する今の仕事の6割がなくなると言われています。新しい社会保障制度を真剣に議論すべきです。世界のリーダーたちも推奨してる制度です。

## 少子化対策に 全力を!

国難である人口問題。経済を縮小させないため、社会保障維持やインフラの維持、労働力不足を外国人に頼らないためにも思い切った少子化対策が必要。子育て世帯に手厚い支援をし、人口を増やし、結果どの世代もその恩恵を受ける社会づくり。フランス、スウェーデンのモデルを参考に大胆な政策を。

## 消費増税よりも 家計を増やす 政策へ

実質賃金がなかなか上がらない中、消費にブレーキをかける消費増税はすべきではありません。企業が利益を上げても給料がそれほど上らず労働分配率は過去最低。まずは家計を増やすこと。消費マインドを喚起する政策を取るべきです。